

# 令和8年度 総合的な学習の時間全体計画

# 江戸川区立第三葛西小学校

校長名 吉野 麻哉子

名称: 総合的な学習の時間

<b>学校の教育目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・&lt;智&gt; ちえ 深く考え 進んで実行する子</li> <li>・&lt;仁&gt; おもいやり 思いやりのある子</li> <li>・&lt;仁&gt; おもいやり 思いやりのある子</li> </ul>
----------------	---

## 国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

## 学校の総合的な学習の時間の目標

- 1 探究的な学習の過程では、学校図書館やインターネットを有効に活用する能力を身に付ける。
- 2 課題設定、情報の収集、整理、分析、表現の過程では、話し合い活動を重視し、受信者を意識した伝え合いの能力を身に付ける。
- 3 積極的に社会に参画する過程では、地域の一員として行事に参加するとともに、わが町江戸川を愛する心情を身に付ける。

## 育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定のための豊富な経験。</li> <li>・学校図書館やインターネットなどを活用する技能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に必要な基本的な知識。</li> <li>・課題解決に必要な情報収集、整理、分析する技能。</li> </ul>
思考力、判断力、表現力等	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科や日常生活で得た知識の活用。</li> <li>・自身の思いを伝えるための言語を中心とした表現力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多方面から比較したり、分析したりする思考力。</li> <li>・受信者により適格に伝わる様々なメディアによる表現力。</li> </ul>
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りから課題を見出す態度。</li> <li>・身に付けた知識や技能を実生活で生かそうとする態度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい自分になるための課題を見出す態度。</li> <li>・社会の役に立とうとすんで行動する態度。</li> </ul>
第3・4学年	第5・6学年

内容	学習対象	学習事項
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命と産業</li> <li>・発展していく地域社会</li> <li>・授業用タブレット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カイコを飼育したり、小松菜を栽培したりする。</li> <li>・自分達のクラス葛西地区や江戸川の良さを知る。</li> <li>・ローマ字打ちを習得し、学習に活用する。</li> </ul>
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害をもつ人との関わり</li> <li>・日本の伝統文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害について知り、特別支援学級と交流する。</li> <li>・日本の伝統文化にはどのようなものがあるかを知る。</li> </ul>
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米作りと日本の食</li> <li>・自然を生かした暮らし</li> <li>・学校のためにできること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲を育てる苦労や知恵を学ぶ。</li> <li>・自然に触れるマナーやルールを知り、自然を尊重し大切にす。</li> <li>・学年活動や行事を通して、自ら考え、学び合い、視野を広げる。</li> </ul>
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光の伝統文化とその継承</li> <li>・学校のためにできること</li> <li>・自己の生き方と将来への展望</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光や地域を中心とした日本の伝統文化とその継承を学ぶ。</li> <li>・学年活動や行事を通して、自ら考え、学び合い、視野を広げる。</li> <li>・自分自身の良さに気付き、将来の展望へと繋げる。</li> </ul>

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生は地域、4年生は障害教育理解、5年生は自然環境、6年生は卒業研究とする。</li> <li>・年間35時間程度とする。</li> <li>・学年で年間2・3テーマの取り組みを基本とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の課題意識を繋げ、新たな課題を生み出す支援。</li> <li>・児童の深い見取りによる個に応じた支援の重視。</li> <li>・児童が互換を働かせて試行錯誤できる体験活動の工夫。</li> <li>・言語活動を適切に位置付けた体験の意味の自覚。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年部を中心とした指導とサポート体制を構築する。</li> <li>・地域の人材開拓と人材バンクの登録や効果的な運用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価につながるワークシートの導入とその分析。</li> <li>・人との関わりを通じた活動状況や気付きの重視。</li> </ul>